

『令和5年度 近畿・中四国ブロック会議』

令和5年9月5日(火) 大阪料理会館 6階会議室 大阪市中央区東心斎橋 1-1-10

9月5日(火)に大阪料理会館 6階会議室にて『令和5年度近畿・中四国ブロック会議』が執り行われました。

会議では、全国芽生会連合会から令和4年度の事業報告と収支予算書が提示され、会員数減少の現状と対策として会員増強及び徳島での和食の祭典への注力が語られました。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）への挑戦についても言及され、継続的な取り組みと協力が求められました。

次年度のブロック会議は広島で開催されることが決定しました。絆プロジェクトとしての和食祭典 in 徳島は予定より規模が縮小されますが、成功へ導くための協力とチャレンジが重要とされました。

各地芽生会からの活動報告では、京都芽生会が全国大会の案内と会員増強に取り組んでいること、兵庫芽生会がコロナ禍以降の定期的な例会開催で会員数を増加させていること、広島芽生会が県庁と連携し地元農産物・水産物の普及活動を行っていること、徳島芽生会が和食祭典の成功に向けて取り組んでいること、大阪芽生会が月一回の例会と役員会を開催し、会員の誇りを高める活動をしていることが報告されました。



『懇親会』

花外楼北浜本店 大阪市中央区北浜 1-1-14

ブロック会議の後、懇親会は大阪会議開催の地「花外楼北浜本店」で催されました。ここで、絆プロジェクト「和食の祭典」の開催地である徳島芽生会を代表し、会長の清水氏が今後の成功への強い決意を表明。その熱いスピーチを受けて、懇親会が始まりました。この会には会員だけでなく、多くの協力業者の皆様にもご参加いただき、大変な盛り上がりを見せました。最後に、大阪芽生会による力強い三本締めで、「和食の祭典 in 徳島」の成功を心より祈念して、会を締めくくりました。



担当：濱口 敦嗣